

64列マルチスライスCTによる 心臓・冠動脈評価

平成22年7月より当院では64列マルチスライスCT（GE社製Optima CT660Pro）による心臓CT検査を開始しています。狭心性や心筋梗塞等の虚血性心疾患の評価に有用であり、運動負荷心電図や心臓超音波検査等と組み合わせる事により、より詳細な診断・評価が可能となっております。

虚血性 心疾患とは？

心臓は、厚さ約1cmの筋肉でできた全身に血液を送るためのポンプの働きをする臓器です。心臓の筋肉が収縮することにより各臓器に血液を送られるわけですが、心臓自身が働くためには自分自身にも血液を送る必要があります。

そのための血管が『冠動脈』であり、『冠動脈』が動脈硬化等により狭窄し血液が不足すること状態を『狭心性』、閉塞して血流が途絶しその先の心筋が壊死（細胞が死ぬこと）する状態が『心筋梗塞』です。

このような心筋に血液が不足する病態を総称して虚血性心疾患といえます。心臓



(GE社製OptimaCT660Pro)

心臓CTで 何がわかる？

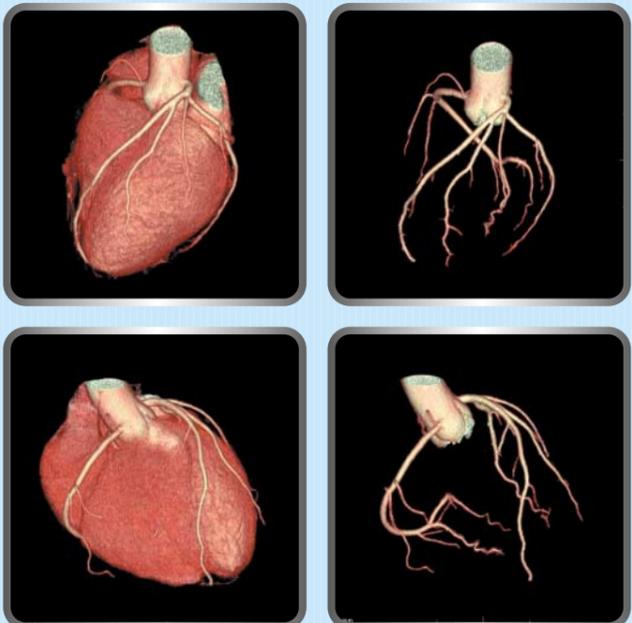
CTでは虚血性心疾患の舞台である冠動脈の状態を知ることが可能です。

冠動脈に動脈硬化が起こると『プラーク』と呼ばれる血管壁の病変が生じる事があります。この『プラーク』により血管の内腔がある程度以上狭くなると『狭心性』、『プラーク』が破裂しその部位に血栓が生じ血管内腔が閉塞すると『心筋梗塞』が発症します。

心臓CTではこの『プラーク』の大きさや性状、また造影剤を使用する事により血管内腔の広さ等を知ることが可能です。

狭心性が疑われる患者様に対しては、従来の検査（運動負荷心電図など）に比べ、CT検査を併用する事でその診断からカテーテル検査・治療、バイパス手術の適応まで、より詳細な評価が可能となります。

正常症例



心臓CTの 適応について

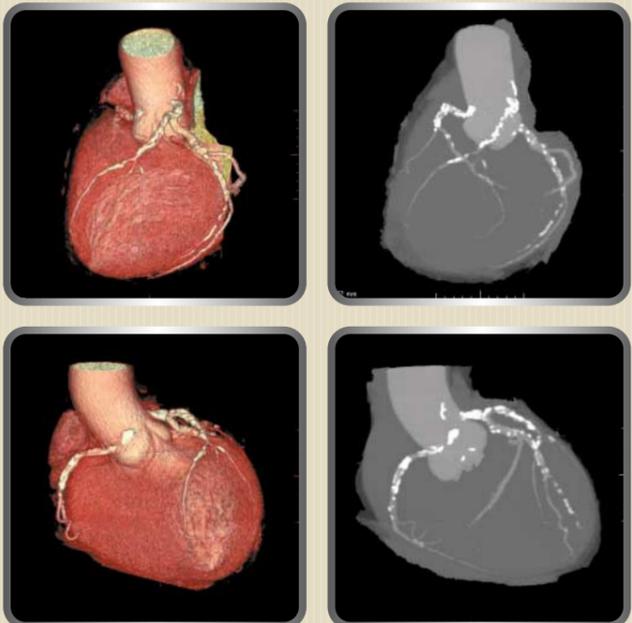
造影剤を使用するため、造影剤もしくは造影剤の成分に対しアレルギー歴のある方

腎不全のある方（造影剤により増悪します）
また、検査を行えません。また、心臓は動きの大きな臓器であるため、CT撮影には、呼吸停止・心拍の安定が必要で



循環器科 神出 貴史

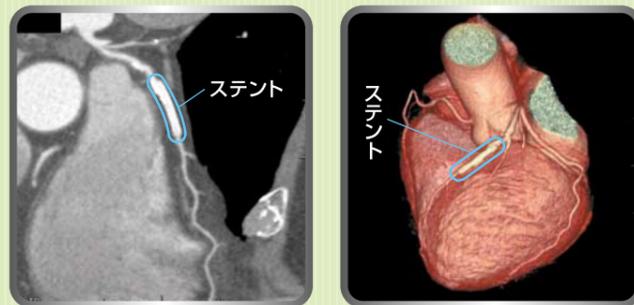
高度動脈硬化症例



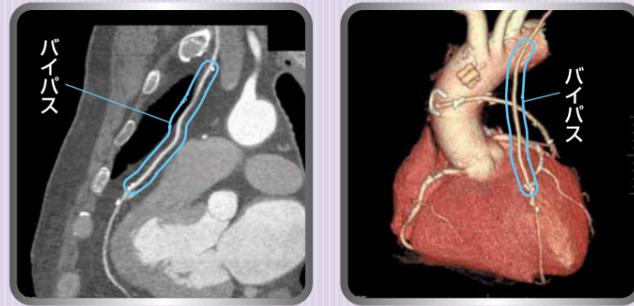
検査の 概要について

現在は火曜日・水曜日の午後に検査を行っています。直前の昼食は抜きでこ来院頂きます。

ステント症例



バイパス症例



今後の展望

当院では医師が検査に立ち会い、より安全に検査を行えるよう、また薬剤の使用等により、精度の高い画像を得られるよう努めています。これまでは週2例（火・水）のみ

患者様へ

『動く』と胸が苦しくなる...といった症状のある方だけでなく、健康診断にて心電図異常を指摘された方、動脈硬化危険因子を有しておられる方等に推奨される検査です。また、『狭心性や心筋梗塞』について心配だが検査は不安...といった方は、火曜日・木曜日の循環器科外来に受診。ご相談ください。スタッフ一同、安全を最優先の上、検査にてお役に立てるよう、お待ちしております。

脈を安定させるお薬を使用するため、ご来院・ご帰宅の際に念のため運転はお控え下さい。

ご来院後、着替え、血圧・脈拍測定、心電図検査、点滴確保の後、CT室に入室して頂きます。CT入室後、心電図モニター装着、脈拍安定のための薬剤投与、息止め練習を行い、造影剤を使用しCT撮影を行います。

検査後も安全のため約30分の経過観察を行い、その後帰宅して頂きます。ご来院からご帰宅まで約一時間半から二時間を要します。

検査結果は、後日当院外来にてもしくはご紹介元の先生より説明させていただきます。

介護講座を開催して

職場紹介 外来看護部



今回のテーマは「頑張りすぎない介護座談会～日常生活の知恵～」とし、去る9月25日(土)に行いました。内容は…

- 第1部** 介護の基本的動作について介護の「コツ」・「腰痛防止」などリハビリスタッフによる紹介
- 第2部** 現在、在宅で生活されている方の、日頃在宅介護で感じていることを話して頂き意見交換会
- 第3部** ユニチャームよりオムツの当て方のアドバイスの3部構成で行いました。

当日は、患者様・ご家族様・地域の方々・職員を含め70名を超える参加がありました。どの内容も大変熱心に興味深く、耳を傾けておられる参加者の方々の姿がありました。

特に第2部の在宅で介護される方・受けている方の実際の声は、大変心にひびき「介護を行っていくうえでのヒントを頂けた」「今後を考えていかなければいかんと感じた」という意見がありました。在宅介護に関しては、多かれ少なかれどの方も、介護する中で悩みや心細さを抱いていらっしゃるのことがわかります。介護は、肉体的にも精神的にも大変な面が多いですが「介護してよかった!」という意見もあります。

このように介護に疲れた時に支えになってくれる場所の提供や、介護者が安心して介護に取り組みやすいような情報を提供していけるようにしていきたいと思えます。「介護する人、される人の気持ちを大切に」協和会病院スタッフ一同協力していきます。年に数回介護講座を開催して欲しいとの声が多くありました。ご要望にお答えして開催を増やしたいと思いますので、多くの方の参加をお待ちしております。

(2階病棟 看護課長 岩本香織)



こんにちは。今回は外来看護部を紹介させていただきます。今年2月から新しく課長が配属され、主任も交代し新たなスタートをしたところであります。

30代が中心の外来では「こころ配りの出来る人」を目指し、接遇に力をいれています。私たちの対応はどうか。笑顔で挨拶は出来ていますか。説明は分かりやすく出来ていますか。外来を訪れた方々に良かったと感じていただけるよう努力しています。

また、よい看護を提供するためにも、業務のムダ・ムラを改善し、少しでも患者様の声を聞く時間が持てるよう取り組んでいます。右へ左へと忙しく走り回ることも多々ありますが、患者様の声や動きに反応し、聞き逃さぬ、見逃さぬようアンテナを張った行動を心がけています。とは言え、まだまだいたらない所もありますが、温かく見守っていただけたら幸いです。私たち外来看護部はこれからも共に協力し合い頑張っていきたいと思っています。

(外来看護課長 加藤直子)

火災訓練

協和会病院では、職員による火災訓練を毎年行って参りましたが、今年は吹田消防署のご協力をいただき、10月29日に火災訓練を実施いたしました。

今年の訓練では、はしご車を使用した避難訓練も体験させていただきました。はしご車からの避難は初めての体験でした。想像以上に、はしご車は高く上がり、また太いロープを使った安全装具を体にしっかり固定したりと、これまで経験したことのない状況に足もすくむ思いでした。同時にこの体験をさせていただき、避難者の心理を少しでも知る機会になったのでよかったと思います。

実際に災害が発生し避難が必要な状況下では、訓練とは比べものにならないくらい現場は混乱しているであろうし、パニックを起こします。私達は日頃から災害時の行動を意識しておくことが肝要であり、適切で迅速な避難誘導が行えるよう個人が取り組みをしておく必要があると考えます。

(3階東病棟 看護課長 秋田久美子)



協和会病院ご案内

医療法人協和会 協和会病院 吹田市岸部北1丁目24番1号 (代)06-6339-3455

- 理事長/木曾 賢造
- 院長/増田 公人
- 開院年月日/1988年(S63)3月
- 診療科目/内科、消化器科、整形外科、脳神経外科、放射線科、リウマチ科、リハビリテーション科
- 専門外来/泌尿器科(月曜日13:00~14:45)
- 診察時間/午前診 9:00~12:00(月~土曜日)
- ※救急医療については、24時間お受けしております。

一知・技・心

病院理念

専門的な知識と技術の向上を図り心をこめて安心の医療を提供します

基本方針

1. 「患者様中心」を常に心がけ満足される医療を提供します
1. 急性期から回復期まで、地域に求められる医療を提供します
1. 医療技術の向上につとめ専門性の高い医療を提供します
1. 人員・設備・環境を整え安心で安全な医療を提供します
1. 患者様・職員共に人権を尊重し公正な医療を提供します



医療法人 協和会 協和会病院 2006.2.1 改訂

